



名護市議会アートギャラリー2021
第53回展

【作品点数 18点】

渡具知 伸 写真展 文化薫る あけみおのまち

～学び舎の子どもたちと学園都市構想によせて～

- ◇展示期間: 令和3年 9月2日(木)～11月末
- ◇開庁時間: 午前8時30分～午後5時15分 月～金(土日祝祭日閉庁)
- ◇場 所: 名護市議会アートギャラリー (名護市役所3階) エレベータ有
- ◇主 催: 名護市議会事務局・名護市民会館

略歴

渡具知 伸 【とぐち しん】

1958年 今帰仁村湧川生まれ
大宜味村喜如嘉經由～名護育ち

- ◆名護市史編さん委員
- ◆ギャラリーみんなたまぁ創設委員
- ◆現在、名桜大学「琉球文学大系」編集刊行事務局長

写真集関連

- 『ハルおばぁ』1995年 自費出版
- 『名護 ひとびとの100年』1990年 名護市史(市制20周年写真集)
- 『あの頃も そして これからも』2020年 名護市史(市制50周年写真集)

地域の活性化に教育は欠かせません。
教育は国家100年の大計とも言われています。

現在、名護市内には小学校13校、中学校8校、高校3校、
大学等2校の教育機関があります。
名護市は自然豊かな文化的産業都市であり、
“文化薫るあけみおのまち”とも呼ばれています。
この豊かな自然こそが人材を育てる教育にふさわしい環境と
いえるかもしれません。

今回の写真展は、学びのまちである名護市を
「教育」という視点で過去に撮影した
「学園都市構想」(1993～1994年)と
「名護市の教育施設」(2000年～2007年)を組み合わせ、
再構成して展示しています。
生徒たちの写真を通して、今一度
名護のまちを再発見して頂ければ幸いです。

2021年 9月8日

渡具知 伸